

身近な場所に眠る「古事記」世界

ヤマトタケルの道  
古東海道と謎の相武王国

古墳時代の海老名・伊勢原・厚木連合国と高松山古墳



1999年に神奈川県厚木市の大山山麓の丘陵地帯山頂で、古街道の調査中に、最古級の前方後円墳を発見。報告と調査依頼から11年を経て、ようやく発掘調査され、地下から最古級の木棺遺構や土器が出土。4世紀中頃の古墳と判明したことから当時は見学会や新聞報道でも話題になりました。

—相模川沿岸地域(海老名・伊勢原・厚木)や相模野こそ、古事記に記載されたヤマトタケル命が火攻めの難にあった物語の背景となった一大勢力の分布地(クニ)ではなかったのか—。近代の開発で数多く消えていった古墳群が並ぶ谷=(サガム国・王家の谷と仮称)のこと、古東海道の推定ライン、大磯の高麗山との深い関係など、現地踏査で見えてきた、その壮大な謎とロマンをお話します。



令和四年 3月19日(土)

14時開演 (開場13時30分)

会場：東海道かわさき宿交流館 4階集会室

定員：当日先着100名(全自由席)

※新型コロナウイルス感染状況によって、定員を減らす可能性もあります。

料金：無料



講師：宮田太郎氏 (歴史古街道研究家)  
総務省地域力創造アドバイザー  
歴史シアター総合プロデューサー  
(株)歴史シアター・ジャパン代表取締役  
歴史古街道団・代表

次回  
予定

第31回 街道シリーズ講演会

「徳川家康と真田氏」

講師：本田隆成氏 (静岡大学名誉教授)

5月28日(土) 14:00開演 (開場13:30)

料金：無料 (全席自由/当日先着100名)

※開催日程は予告なく変わる場合がございます。予めご了承ください。

JR川崎駅 中央東口  
北口東

徒歩約10分

京急川崎駅

徒歩約6分

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 [TEL] 044-280-7321

東海道かわさき宿交流館

